

富山湾漁況・海況概報

(NO. 5-11)

富山県農林水産総合技術センター
水産研究所：TEL(076)475-0036

1. 令和6年1月の漁況

水産研究所が県下市場から収集した令和6年1月の県内の総漁獲量は751トンで、前年（697トン）をやや上回り、平年（過去10年平均：1,367トン）を下回った。

2. 1月の主な魚種別漁況（表1参照）

ブリ：全市場合計漁獲量は140トンで平年（過去10年平均：47トン）をかなり上回った。

市場別漁獲量は魚津67トン、氷見52トン、新湊20トン。

フクラギ：全市場合計漁獲量は132トンで平年（過去10年平均：64トン）をかなり上回った。

市場別漁獲量は氷見65トン、魚津31トン、新湊23トン。

スルメイカ：全市場合計漁獲量は111トンで平年（過去10年平均：384トン）をかなり下回った。

市場別漁獲量は新湊48トン、氷見45トン、とやま市11トン。

ソウダガツオ：全市場合計漁獲量は37トンで平年（過去10年平均：80トン）をかなり下回った。

市場別漁獲量は氷見16トン、魚津12トン、新湊5トン。

サワラ：全市場合計漁獲量は35トンで平年（過去10年平均：28トン）を上回った。

市場別漁獲量は氷見15トン、新湊13トン、魚津4トン。

サバ：全市場合計漁獲量は28トンで平年（過去10年平均：98トン）をかなり下回った。

市場別漁獲量は氷見14トン、魚津7トン、とやま市6トン。

ヒラマサ：全市場合計漁獲量は22トンで平年（過去10年平均：7トン）をかなり上回った。

市場別漁獲量は新湊9トン、氷見7トン、魚津4トン。

メジ・シビコ：全市場合計漁獲量は22トンで平年（過去10年平均：22トン）並みであった。

市場別漁獲量は氷見13トン、新湊6トン、魚津1トン。

カタクチイワシ：全市場合計漁獲量は20トンで平年（過去10年平均：126トン）をかなり下回った。

市場別漁獲量は氷見15トン、新湊4トン。

表1 令和6年1月の主な魚種別漁獲量

(単位：トン)

魚種	漁法	令和6年1月				前年 月計	前月 月計	平年比 (%)
		上旬	中旬	下旬	月計			
ブリ	定	26	79	34	140	32	73	295
フクラギ	定	42	48	43	132	87	91	205
スルメイカ	定	12	24	74	111	119	7	29
ソウダガツオ	定	20	12	5	37	169	178	46
サワラ	定	14	7	15	35	12	38	126
サバ	定	3	5	20	28	38	21	29
ヒラマサ	定	12	5	5	22	6	32	307
メジ・シビコ	定	3	7	12	22	31	5	101
カタクチイワシ	定	0	0	20	20	4	0	16
カワハギ類	定	4	3	10	16	15	23	8
小計		136	190	237	563	513	467	
その他		46	66	75	187	184	1,053	
合計		183	257	312	751	697	1,520	55

注：単位未満は四捨五入したため、月計と各旬の合計値が一致しない場合がある。

定：定置網、漁：漁船漁業

※ 参考	かなり上(下)回る：+51%以上	上(下)回る：+50%~+21%
	やや上(下)回る：+20%~+6%	平年並み：+5%以内

3. 海洋観測結果

令和6年2月期の海洋観測を1月29～30日に実施した。今回観測した水深別の湾内17定点の平均水温、これらの平年差、評価及び前月差は表2のとおりであった。また、観測域の表層、水深50m層、100m層および200m層における水温水平分布は図1のとおりであった。

観測定点の水温の範囲は、表層で10～12℃台、50m層で10～13℃台、100m層で8～12℃台、200m層で2～8℃台であった。なお、昨年同期の湾内17定点の平均水温との差は、表層で-0.47℃、50m層で-0.16℃、100m層で-0.39℃、200m層で-2.63℃であった。

表2 富山湾の平均水温(17定点平均) (水温:℃)

水深(m)	0	10	20	30	50	75	100	150	200	300
水温値	11.60	12.34	12.45	12.52	12.48	12.39	12.17	11.09	5.41	1.67
平年差	+0.17	+0.44	+0.48	+0.52	+0.45	+0.37	+0.21	+0.64	-0.62	-0.01
評価	←→		←-----→					←-----→		
	平年並み		やや高い					平年並み		
前月差	-2.68	-2.85	-2.80	-2.80	-2.93	-2.95	-2.99	-2.37	-2.03	-0.29

“平年並み” …約2年に1回の出現確率 “かなり高(低)い” …約10年に1回の出現確率
 “やや高(低)い” …約4年に1回の出現確率 “はなはだ高(低)い” …約20年以上に1回の出現確率

図1 水温水平分布

